

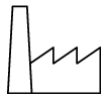
ジェミン・パーク氏は、ジョブショップAutoLinkのために大きな計画を持っていました。その後、韓国の会社の創業者は、日々の仕事に追われるようになりました。新しい生産体制に移行し、TRUMPFのスマートファクトリーコンサルティングを活用することで、再び軌道に乗せようとしています。



## AutoLink

www.autolink2000.com

2017年、ジェミン・パーク氏は韓国の京畿道（キョンギド）に自分のジョブショップを設立し、当初はレーザーカットや曲げ加工されたパーツを顧客に提供していました。同氏は最初からマシンパークにかかる経費を節約せず、TRUMPFのLiftMasterを備えた自動のTruLaser 5030とTruBend 5130を購入し、事業をスタートさせました。TRUMPFをパートナーとして選び、インテリジェントでネットワーク化された未来へと向かっています。



業界

金属加工 / ジョブショップ



従業員数

20



事業拠点

京畿道（キョンギド）、韓国

### TRUMPF製品

- TruLaser 5030 fiber TruBend 5130 TruBend 5170 TruLaser Tube 7000 Smart Factory Consulting TruConnect

### 課題

AutoLinkへのオーダーが増えれば増えるほど、ジョブショップは社内プロセスの速度にブレーキがかかりました。材料の在庫や機械稼働率の透明性が欠けているため、検索時間や待機時間が長くなり、生産性が低下していました。ジェミン・パーク氏は、その理由を次のように考えています：

「当初は、マシンパークを拡大し、新しい顧客を獲得することだけに集中していました。その際、プロセスはおろそかにしていました。TRUMPFスマートファクトリーコンサルティングの話聞いた時、業界のエキスパートに相談することで、本来の目標に再び集中できるようなサポートを受けられるのではないかと考えました。」



"工場設計でのコンサルティングは本当に役立ちました。プロセスフロー、リーンマネジメントとオートメーションについて豊富な経験を有するスマートファクトリーコンサルタントとの出会いは、自社プロセスを常に厳しい目で見つめ直すきっかけになりました。"

パク・ジェミン  
AUTOLINK創業者

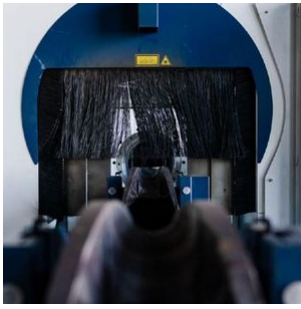


## 解決策

2019年7月、ディツィンゲンのTRUMPFスマートファクトリーコンサルタントとTRUMPF韓国法人の同僚が、AutoLinkの生産現場をじっくりと見学しました。彼らは、製造工程における最適化の可能性を突き止め、AutoLinkのために顧客固有のレコメンデーションを作成しました。その目的は、透明で最適に調整された生産プロセスにより、AutoLinkの生産性を向上させ、配送の信頼性を高めることです。そのためには、機械稼働率や材料の在庫状況を常に正確に把握することが必要でした。パーク氏:「コンサルタントと一緒に、様々な機械モニタリングソリューションを検討し、TruTops Monitorを導入することに決めました。この状態監視システムは、機械データを自動的に取得・分析します。」このようにして、停止するたびに、それが機械の故障であるのか、又は材料が機械に間に合わずにワークフローが滞っている場合など、原因が別のところにあるのかを分析します。

## 実行

新しい生産棟への移転の際には、TRUMPFスマートファクトリーコンサルタントがAutoLinkをサポートし、ゼロからの新規生産を計画しました。プロセスを重視した新しい生産棟のレイアウトは、最初から工程の最適化をサポートするものでした。リーンマネジメント手法である5Sを基礎にして、新しいプロセス基準を作成しました。いわゆる現場のマーキングで、従業員が材料を保管してはいけないゾーンなどが示されています。これにより、同僚がいつでも簡単に機械にアクセスできるようになりました。既存の機械に加えて、コンサルタントは新型のパイプ切断レーザー加工機TruLaser Tube 7000も計画に入れており、それにより、AutoLinkは韓国の競合他社とは一線を画す存在となっています。TruTops Monitorに基づいて決定されるKPIは、現在ではAutoLinkで毎日行われている現場セッションの基礎となっています。パーク氏:「TruTopsMonitorが提供する透明性と、データに基づく現場管理で考案された大小様々なソリューションにより、生産性がすでに30%向上しています。」



## 展望

パーク氏は、TruBend 5170により2台目の曲げプレスをTruTops Monitorに接続しました。次のステップでは、追加のソフトウェアソリューションを導入することにより、さらなる間接工程をより透明化します。パーク氏は次のように総括しています:「スマートファクトリーの構築は一朝一夕に機能するものではありません。何度も何度も新しいことに挑戦する勇気を持ち、日々の業務の中でも自分の目標を見失わないようにしなければなりません。私の目標は、小さくてもパワーのある未来志向の企業を作り上げることです。スマートファクトリーコンサルタントは、どのようにそれを成し遂げることができるか、その道を私に教えてくれました。今後も全面的なサポートを得たいと思っています。」

## 製品に関する詳細情報



### TruBend 5000シリーズ

TruBend 5000シリーズは、TRUMPF曲げプレスの中で世界中で最も成功を収めた製品です。プログラミングからセットアップ、そして本来の目的である曲げに至るまで、曲げプレスにより製造において比類のない高い生産性を獲得できます。



[Zum Produkt](#)



### Smart Factory Consulting

現時点で生産のネットワーク化がお客様に最大の利益をもたらす箇所と程度を検討することから、当社のコンサルティングは始まります。当社のポートフォリオにはどのステップに対しても適切なソリューションが用意されており、お客様と共にそのうちのどれが現時点で最適であるのかを見つけ出していきます。



[Zum Produkt](#)



## TruConnect

企業が未来のネットワーク化に向かって既に急ピッチで進んでいる場合でも、まだスタート地点にいる場合でも、ゴールは明確であり、板金加工業界で継続的に見受けられる複雑度の上昇とロット数の減少に対応できる体制を整えることが目標となります。当社の革新的なソリューションTruConnectを利用すれば、お客様は一步一步スマートファクトリーを構築していくことができます。その際、TruConnectは個々の構成要素をお客様に合わせて組み合わせながら個別のソリューションを作り上げていくため、ゴールに達する道のりはその都度異なったものとなります。



[Zum Produkt](#)

